



ふじみ自然塾だより

2014.6.17

第11-1号

発行；富士見市民大学
ふじみ自然塾
編集；同 企画運営スタッフ
発行日；不定期

1. ふじみ自然塾 開講

5月17日10:00から南畑公民館において、第37期市民大学ふじみ自然塾が開講された。

オープニングでは、受講のしおりにもとづきオリエン

テーションを行い、さらに、特別研修コースの紹介並びに、分配したキュウリ&ナスの種まきについて説明した。また、受講の動機やこれから始まる講座に対する希望など、アンケートを記入いただいた。

2. 基調講演&農場見学(合同講座)

開講当日の昼食後、特別研修コースの研修生も加わり、13:05から渋谷先生の挨拶に引続き、受講生&研修生の自己紹介を行った。

続いて、渋谷先生に「無肥料自然栽培」について講演いただいた。10余年の経験にもとづく説得力ある話に、多くの方がウンウンと頷きながら熱心に聴き入る姿が印象



写真①；受講生の自己紹介

的だった。話の後も質問が多く飛び交い、後の予定もあり、質疑を打ち切った。

その後、渋谷農園(南畑)へ移動。先ず、実習農場を見学。さらに、営農用農場へ移動し、ハウス栽培のトマト、露地栽培のカボチャ・ナス・万願寺トウガラシ・キュウリ・トマトなど見学しながら説明を伺った。

再度、実習農場へ戻り、一人づつ感想など述べあい、キュウリ&ナスの種まき用培土を分配し、16:10に散会した。初めて聞く自然栽培の話に、感銘を受けたようである。



写真②；農場見学

3. 第2回講座 夏野菜苗の植付、ほか

6月14日13:30~16:15に渋谷農園(南畑)で、農業実習を行った。当初計画では、さつま芋苗の植付も行う予定だったが、長雨の影響で畑の準備ができていないため、中止とした。

先ず、実習農場で、自分達で種まき・育苗したキュウリ苗を定植した。植付に先立ち、渋谷先生から植付に際して留意点(根を傷めない・深く植え過ぎない・強く押付けないなど)の説明を受け、持寄った苗を1株づつ植付後、倒伏防止の支柱を立てて誘引した。そのほかに、トマト・ナス・万願寺トウガラシの苗を定植した。

その後、営農用農場へ移動し、渋谷農園で栽培しているナス・万願寺トウガラシ・キュウリ・トマトを見学しながら、手入れ方法の説明を伺った。



写真③；キュウリ苗定植の実演

講座に先立ち午前中に、特別研修で果菜類用の畝作り・キュウリ用ネット張りなど準備作業を行った。